

公益財団法人 モラロジー道德教育財団 主催

第62回 道德教育研究会(松江会場)

道德教育の充実をめざして

～共に成長する喜びを感じるために～

学校教育に携わっていらっしゃる皆様には、日々、子どもたちと向き合い、子どもたちの成長を支えてくださっていること、心より御礼申し上げます。皆様が、いろいろと悩みながらも教員という仕事の喜びややりがいを感じて、前向きに仕事に取り組んでくださることが、未来をつくる子どもたちにとって、何よりも大切なことだと確信しています。

様々な課題を抱える社会、学校現場においては「利他の心」の重要性が改めて見直されています。今、私たちは、子どもたちの道德性をどのように育てて行けばいいのでしょうか。この第62回道徳教育研究会が、日々奮闘される教育現場の皆様に、少しでもお役に立てればと願っています。多くのみなさんのご参加をお待ちしております。

日 時 令和7年8月19日(火)

13:00～17:00(受付12:40～)

会 場 開星中学校・高等学校 ABCホール

松江市西津田9-11-1 (TEL.0852-21-4915)

参加費 2,000円(大学生 500円) ☆当日、受付にてお支払いください。

会場定員 90名

主 催 公益財団法人モラロジー道德教育財団

主 管 島根県モラロジー協議会

後 援 文部科学省

島根県教育委員会

松江市教育委員会 安来市教育委員会 雲南市教育委員会 大田市教育委員会

江津市教育委員会 浜田市教育委員会 益田市教育委員会 飯南町教育委員会

奥出雲町教育委員会 西ノ島町教育委員会 島根県中学校長会

島根県小学校長会 島根県私立中学高等学校連盟 島根県道德教育研究会

(順不同)

【講師】

浅見哲也

十文字学園女子大学教授

前文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

演題

「子どもも教師も楽しい道德科の授業～子ども一人一人の
よさや可能性を引き出す授業を求めて～」

鍵山智子

モラロジー道德教育財団生涯学習本部学校教育支援センター課長
学校教育アシスタント

演題

「よいところさがしと人づくり」

【講師プロフィール】

浅見 哲也

埼玉大学教育学部卒業。平成2（1990）年から埼玉県内の小学校教諭として勤務した後、埼玉県教育局生徒指導課指導主事、深谷市教育委員会指導主事、深谷市立公立学校教頭、小学校長兼幼稚園長、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官を経て、令和5（2023）年より現職。著書に『道徳科授業構想グランドデザイン』（明治図書出版）、『こだわりの道徳授業レシピ あなたはどんな授業がお好みですか？』（東洋館出版社）、『道徳授業の個別最適な学びと協働的な学び』（明治図書出版）などがある。わが国の道徳教育の推進のために情熱をもって取り組んでいる。

鍵山 智子

千葉県内の公立中学校教諭として勤務した後、公立小中学校の教頭、総合教育センター主席研究指導主事、子どもと親のサポートセンター長、千葉県公立小学校校長として勤める。退職後、麗澤大学教職センター客員教授などを経て現職。著書に『生徒指導・進路指導論』（JSPC双書5 分担執筆 教育開発研究所 2019年4月）がある。現在、公益財団法人モラロジー道徳教育財団学校教育支援センターが発行している教育応援誌「けいいく」に、「学校のちょっといい話」を掲載。座右の銘は「凡事徹底」「三方よし」。

日 程

時間	内 容	
13:00 13:15	開会行事	開会の挨拶 諸連絡等
13:15 13:35	実践発表	隠岐郡西ノ島町立西ノ島小学校 長田 太郎 教諭 「自己の生き方について考え方を深める隠岐の児童の育成 ～『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実を通して～」
13:40 15:10	特別講義	浅見 哲也 講師 「子どもも教師も楽しい道徳科の授業 ～子ども一人一人のよさや可能性を引き出す授業を求めて～」
15:10 15:25	休 憩	○浅見講師へ質問があれば受け付けます。回答は後で。
15:25 16:25	講 義	鍵山 智子 講師 「よいところさがしと人づくり」
16:25 16:55 17:00	質疑応答 閉会行事 終了	○ 閉会の挨拶

【申込先】島根県モラロジー協議会

〒690-0056 島根県松江市雑賀町135 古津方

FAX (0852) 31-9053 e-mail: nao3stk3nh2@gmail.com

☆参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX、メール又は郵送で申し込んでください。

締め切り 8月1日（金）

【問い合わせ先】担当：赤木寛子 TEL 090-5378-4192 e-mail: koroakakiya39@gmail.com

第62回道德教育研究会(松江会場) 参加申し込み

フリガナ		参加回数	
氏 名		初めて () 回目	
住所 〒		ご 職 業	現職教員・教員 OB・ 行政(含教育委員会)・その他
電 話 () メールアドレス ()			現教員・教員 OB の方のみ 幼保・小・中・高・大学等・ 特別支援・各種学校
勤務先 学校名			
参 加 方 法	① 会場での参加 () ②オンラインでの参加 ()		

※中止やオンラインでの開催等急な変更を行う可能性もありますので、確実に連絡が
取れる連絡先として電話・メールアドレスをご記入ください。

※オンラインでの参加も可能になりますが、個人での参加を想定しています。オンラインで複数の方が研究会に参加される場合は、全員の名前を書いて申し込みいただきます。また、会費も人数分お支払いいただきます。

※オンラインでの参加の方には、後日、接続方法や会費の支払い方法、資料の送付方法などについて事務局から連絡させていただきます。

※記入された内容は、この研究会の開催以外に使用することはありません。

【お願い】

○体調が良くない場合は、無理をせず参加を見合わせてください。

その場合は、問い合わせ先まで、ご連絡ください。

<申込先>

FAX (0852) 31-9053

e-mail : nao3stk3nh2@gmail.com

締め切り

8月1日(金)

公益財団法人 モラロジー道德教育財団

公益財団法人モラロジー道德教育財団は、モラロジー（道德科学）および倫理道德の研究と、これに基づく社会教育を推進する研究教育団体です。

大正15（1926）年に法学博士・廣池千九郎によって創立以来、一貫して人間性・道德性を高める研究・教育・出版・福祉事業を展開し、令和8（2026）年に創立100周年を迎えます。

【印刷用】

○本誌が良きパートナーとして、貴会と連携し、社会教育の推進に貢献します。

○貴会との連携を希望する場合は、下記までご連絡ください。

<申込先>

FAX (0825) 31-8053

e-mail: nao3stk3nh5@gmail.com

（金）8月1日

印刷用